

この<sup>(※1,2)</sup>自主点検表は、設置後、<sup>(※3)</sup>10年くらいを目安に、住宅部品の経年劣化状況をお客様自身で確認していただき、劣化兆候があれば、専門家<sup>(※4)</sup>(商品購入先、メーカー)に速やかにご連絡いただき、整備・修理等を受けて、住宅部品をより長く、安全にお使いいただくことを目的としています。

また、<sup>(※5)</sup>住宅履歴情報の情報項目の一つとしてご活用いただくことをお願い致します。

\* 1 この点検表には消費生活用製品安全法に基づく長期使用製品安全点検制度での特定保守製品(浴室暖房乾燥機、食器洗い乾燥機、屋内設置ガス給湯器、石油給湯機)が含まれていますが、ここでの劣化チェックは法定点検ではありません。

別途、必ず、特定製造事業者(メーカー)の法定点検を受けていただきますよう、お願い致します。詳細については、経済産業省のホームページ(<http://www.meti.go.jp>)「製品安全ガイド」をご参照ください。

\* 2 拡大被害を伴わない製品劣化・故障に関する項目は取り上げておりません。(例:キッチンカウンターの汚れ、錆、変色等)

メーカーの日常のお手入れ、使用説明書等をあわせてご覧ください。

\* 3 住宅部品によっては、使用頻度や使用環境等により、比較的短期(3~5年)で劣化兆候が発生する場合がありますのでご注意ください。

\* 4 商品購入先は、販売店、ハウスメーカー、工務店、施工事業者等を示しています。

\* 5 住宅履歴情報とは、住宅の設計、施工、維持管理等に関する情報で、住宅維持管理やリフォーム、売買時等に有効に活用することができます。

「住宅履歴情報整備検討委員会」では、愛称「いえかるて」として住宅履歴情報の活用と普及を推進しています。(44ページをご参照ください)

## 5 居室まわり / (1)内装ドア

- \*各チェック項目について該当箇所がない場合は、兆候有無の「－」に○をつけてください。
- \*当点検は、日常及び長期使用経過時の点検事項です。
- \*不具合の兆候を発見次第、専門家（商品購入先または、メーカー）へ速やかにご連絡ください。

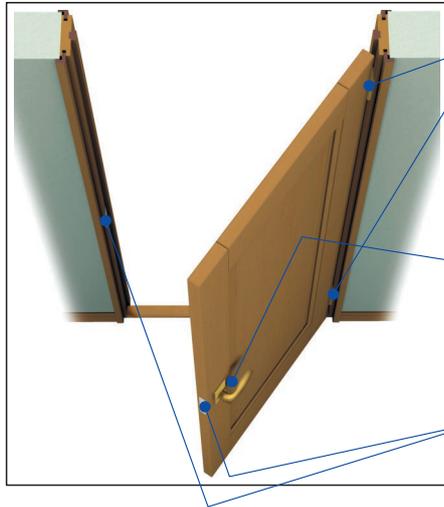
商品購入先： メーカー名：	品番（取扱説明書を参照）：	製造年月日または取付年月：	使用年数：
------------------	---------------	---------------	-------

点検部位等 (図を参照)		チェック項目 補 足	兆候有無			経年劣化進行に伴い予想される 具体的事象 (危害情報等)
本体	—	開き戸の開閉がしにくい (枠にあたる等)	有	無	－	丁番・ヒンジまたはラッチの変形や破損
ガラス	①	ガタツキがある (ガラス押さえ材の緩みなど)	有	無	－	ガラスの落下、割れ
丁番・ ヒンジ	②	丁番・ヒンジの止めつけビスにゆるみがある 丁番軸金具の浮きや抜けがある	有	無	－	扉の落下、ケガ
レバー ハンドル	③	ガタツキがある	有	無	－	内部部品が破損して開閉できない 閉じ込め
		ビスのゆるみがある	有	無	－	レバーハンドルの抜け 内部部品等の破損
ラッチ・ 錠前	④	動きが重くなった・滑らかに動かない (ラッチが出てこない)	有	無	－	内部部品が破損して開閉できない 閉じ込め
戸車・ 吊車	⑤	動きが重くなった・滑らかに動かない	有	無	－	戸車または吊車・レールの磨耗やキズ付き 戸車または吊車のレールからのはずれ
	⑥	異音、雑音がする	有	無	－	戸車または吊車の破損等

**マーキング**：日常ご使用時には気づきにくいチェック項目及び安全上重要なチェック項目です。  
定期点検時、特に注意してチェックください。

## <解説図>内装ドア

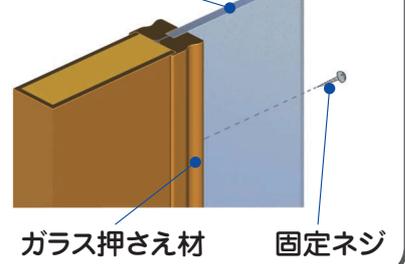
### 開き戸



#### ② 丁番・ヒンジ



#### ① ガラス



#### ④ ラッチ



#### ③ レバーハンドル



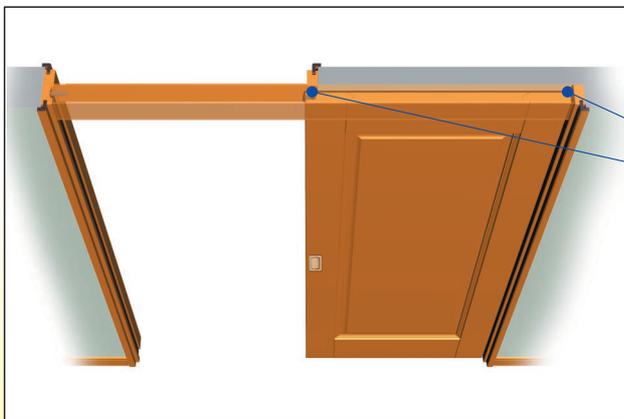
### 引戸



#### ⑤ 戸車



### 吊戸



#### ⑥ 吊車



※機種（品番）により、部品の有無、形状等が異なります。詳細は、取扱説明書をご参照又は、メーカーへお問い合わせください。

## 5 居室まわり / (2) 階段用手すり・はしご段

- \*各チェック項目について該当箇所がない場合は、兆候有無の「－」に○をつけてください。
- \*当点検は、日常及び長期使用経過時の点検事項です。
- \*不具合の兆候を発見次第、専門家（商品購入先または、メーカー）へ速やかにご連絡ください。

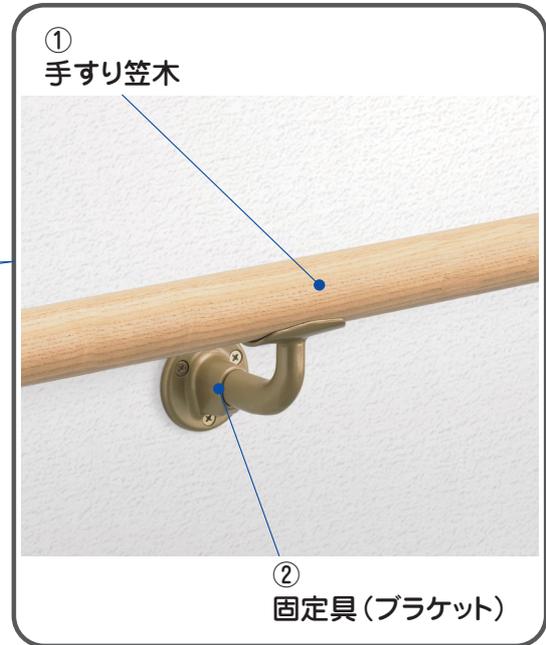
商品購入先： メーカー名：	品番（取扱説明書を参照）：	製造年月日または取付年月：	使用年数：
------------------	---------------	---------------	-------

点検部位等 (図を参照)	チェック項目 補 足	兆候有無	経年劣化進行に伴い予想される 具体的事象 (危害情報等)
<b>■階段用手すり</b>			
手すり （本体）	① ガタツキがある 変形・ひび割れがある	有 無 ー	手すりの破損、転倒
固定具 （フック）	② ガタツキがある 変形やビスのゆるみ・抜けがある	有 無 ー	手すりの外れ、転倒
<b>■はしご段（天井裏収納用スライドはしご）</b>			
丁番・ ヒンジ	③ 折りたたみ丁番・ヒンジ部分のビスのゆるみがある	有 無 ー	はしごのガタツキや破損、転倒
側板 （はしご）	④ 変形・ひび割れがある	有 無 ー	はしごの破損、転倒

**マーキング**：日常ご使用時には気づきにくいチェック項目及び安全上重要なチェック項目です。定期点検時、特に注意してチェックください。

## <解説図> 階段用手すり・はしご段

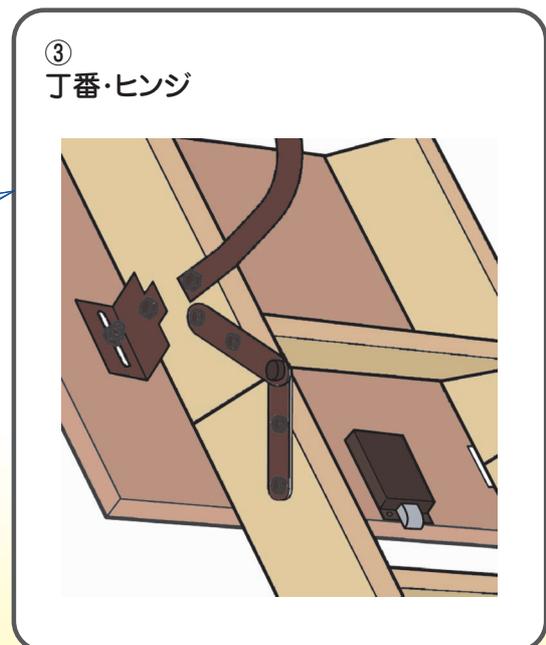
### 階段用手すり



### はしご段



④はしご側板



※機種（品番）により、部品の有無、形状等が異なります。詳細は、取扱説明書をご参照又は、メーカーへお問い合わせください。

## 5 居室まわり / (3) 補助手すり

- \*各チェック項目について該当箇所がない場合は、兆候有無の「－」に○をつけてください。
- \*当点検は、日常及び長期使用経過時の点検事項です。
- \*不具合の兆候を発見次第、専門家（商品購入先または、メーカー）へ速やかにご連絡ください。

商品購入先： メーカー名：	品番（取扱説明書を参照）：	製造年月日または取付年月：	使用年数：
------------------	---------------	---------------	-------

点検部位等 (図を参照)		チェック項目 補 足	兆候有無			経年劣化進行に伴い予想される 具体的事象 (危害情報等)
手すり (本体)	①	変形・ひび割れがある	有	無	－	手すりの破損、転倒
		ゆするとガタツキがある	有	無	－	手すりが固定具から外れる、転倒
固定具 (ブラケット)	②	変形やビスのゆるみ、抜けがある	有	無	－	手すりが外れる、転倒
	③	ひび割れが発生している	有	無	－	固定具破損により手すりが外れる、転倒
壁	－	手すりをゆすると、一緒に壁も揺れる	有	無	－	手すり固定具が壁から外れる、転倒
	－	固定具の近くから壁にひび割れが発生している	有	無	－	手すり固定具が壁から外れる、転倒
	－	固定具周りの壁から粉が出てくる	有	無	－	手すり固定具が壁から外れる、転倒

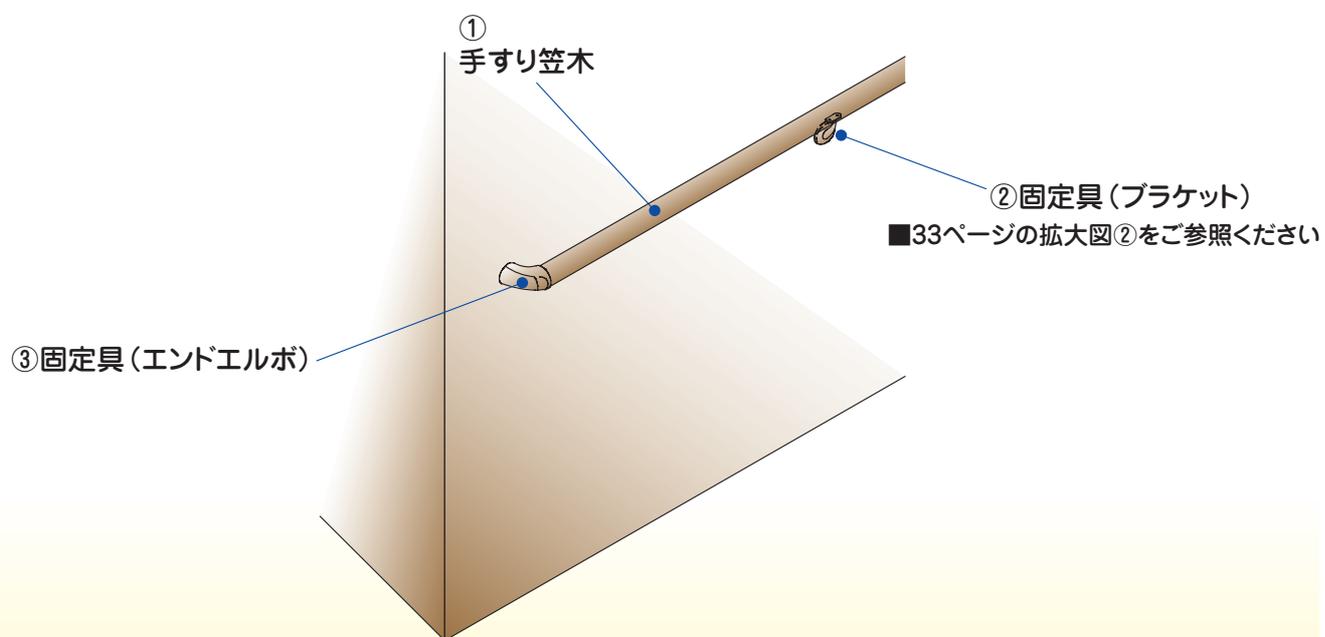
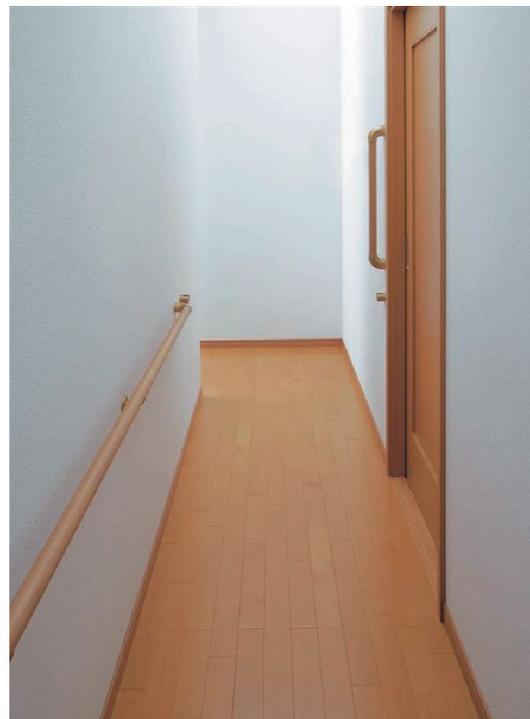
**マーキング**：日常ご使用時には気づきにくいチェック項目及び安全上重要なチェック項目です。定期点検時、特に注意してチェックください。

<解説図> 補助手すり

玄関上り口



廊下



※機種（品番）により、部品の有無、形状等が異なります。詳細は、取扱説明書をご参照又は、メーカーへお問い合わせください。